

(6) 2018年(平成30年) 11月15日(木曜日)

私たち人間のことばは不思議なものです。ただ音声が發せられているだけではなく、その言葉が語られるか語られないかによつて互いの関係に影響を及ぼすようです。言われなかつたら関係が壊れなかつたと思われる言葉もあり、また言われたことが関係を深めることもあります。その言葉の中で最も影響力のある簡単な言葉が「ありがとう」でしよう。

「ありがとう」という言葉は言つた人の心に、最初から芽生えていた相手への心遣いが大きく広がります。言わなければ思いは心の中にとどまり、自分の心にはある程度の感謝はあつても、その人がしてくれた心からの行為に対して深く、広く思い回ること

がないでしょう。「ありがとう」と言つたとき、言つた人の心中には時間をかけて、心をかけて、手をかけてしてくことが心の中いっぱいに広がります。そしてそのし

けではないので何も違わないと思う人もいるでしょう。しかし、「ありがとう」という一言は、自分の当然したことに対する相手の愛の応答を感じることができます。そし

ました。お住まいは敬老ホームですが、朝から夜までは娘さんの所で過ごしておられました。お住まいは敬老ホームですが、朝から夜までは娘さんの所で過ごしておられました。そのお世話をしてくれる娘さんが、「私の母は何時でも『ありがとう』と言つてくれます。心から」と嬉しそうに言つておられました。言わなくていい時も、「ありがとう」と言つてくれるのです。一言でいうと、いつも喜んでいなさい。

このマジックワードを使って、不思議なことにその一言が関係を豊かにし、それが次の相手への好意を引き出させてくれるのです。一言でいうと、ともとその人のためにしてあげたいということです。そして、それはもう打算でして、それらが楽しくなりますと

南加キリスト教教会連合

「ありがとう」の一言

溝口俊治

てもらつた行為が自分に対する深い愛から出てきているとの思いにはせるのです。

反対に「ありがとう」と言つてもらつた人はどうでしょうか。言つてもらわなくてはいけないことです。されどそれを期待しているわ

るのではありません。見ていて、娘さんと一緒に感謝祭を迎えたいと思いました。そして、さらに人間関係を深めながら、生きていること自体が楽しくなるまでに

絶えず祈りなさい。すべてのことにおいて感謝しなさい」

(新約聖書
（ロサンゼルス・ホーリネス教会）